

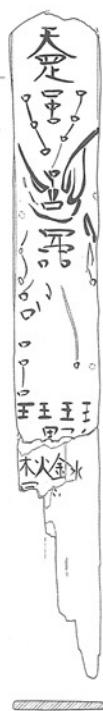
が、こちらには明確な墨書は認められない。

なお、木簡の内容については岡山大学の久野修義氏、今津勝紀氏の
ご教示を得た。

9 関係文献

岡山大学埋蔵文化財調査研究センター『紀要』(1003) (1004
年刊行予定)

(岩崎志保)



広島県立歴史博物館 『草戸木簡集成』三

(草戸千軒町遺跡調査研究報告六) の刊行

三分冊で完結する本書の刊行により、草戸千軒町遺跡出土木簡四八〇点余の釈文が揃うこととなつた。遺構ごとに木簡の出土状況、個別の木簡の釈文と解説・考察を掲載し、さらに木簡データの一覧表と図版を付す。信仰・呪術資料のほか、新たに闘茶札・聞香札なども含まれており、当時の生活文化を考える上で貴重な内容をもつものである。

A4判九二頁、図版二〇葉

二〇〇四年三月刊行、定価一五〇〇円 (送料三四〇円)

なお、『草戸木簡集成』一・二(一九九九・二〇〇〇年刊)も残部あり。定価各一〇〇〇円、送料三四〇円 (一冊あたり)。申し込みは現金書留または郵便振替にて左記へ。

〒720-10067 広島県福山市西町二一四一

広島県立歴史博物館友の会 (ミュージアムショップ)

TEL ○八四一九三一—二五三三

〈郵便振替〉加入者名 広島県立歴史博物館 友の会ショップ

口座番号 ○一三四〇一八一四四三六一